

# 日本共産党の竹田えつ子です こんにちはニュース 議会報告

No.25 2019年1月15日



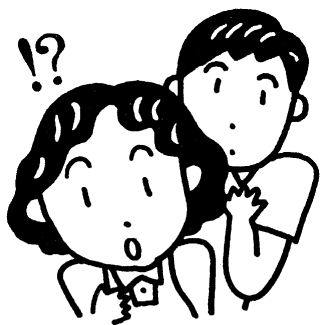
くらしのご相談事  
いつでもお声かけ  
ください。

いまだ明らかにされない

## 新ごみ処理施設 建設総事業費

2023年操業開始予定で、鴻巣行田北本環境資源組合が進める新ごみ処理施設建設。1日の処理量249トン、施設建設費だけで248億円、20年間の維持管理費は132億円と試算されていますが、建設地の用地買収費、インフラ整備費など総事業費がいくらなのかいまだに明らかにされていません。

施設の基本設計がされていないのに関わらず、余熱利用施設建設は検討委員で4回も審議されています。



本当に年間17万人が利用するのか  
赤字は最終的に市民負担

温浴施設として、炭酸泉・花湯などの内風呂・露天風呂・サウナ・レストラン・休憩室など12億円で建設し、年間利用者数を17万3000人と見込んでいます。このことを市民の方々にお話しすると「エッ?」との答えが返ってきます。

竹田えつ子は、2018年11月の環境資源組合議会で、本当に17万人利用するのか、赤字が出た場合どのようなのか、を質問し、計画の見直しを求めました。

組合は、検討委員会で検討するが、赤字が出た場合、組合で負担するとの答弁でした。

## 消費税導入30年、これでいいの!

集めた消費税372兆円

一方で大企業の減税291兆円

1989年4月、3%からスタートした消費税を10%に引き上げると政府は表明しています。

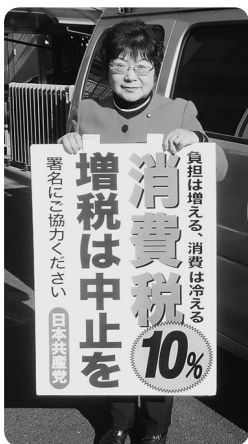
この30年で集めた消費税額が372兆円に上りました。ところが大企業を中心とした法人3税は291兆円が減税されました。手元に残ったのは81兆円。

政府は「消費税は100%社会保障に使うと繰り返していましたが医療、介護、年金、生活保護、保育、良くなったでしょうか。国民から集めた消費税を大儲けしている大企業と大金持に配っただけではないでしょうか。

消費税の  
中止を求めます

共産党は消費税の中止を求める署名活動に取り組んでいます。

今、街中の声は党派を超えて「増税



はダメ」の声が上がっています。署名にご協力をお願いします。

